

アントレプレナーシップ学部 アントレプレナーシップ学科 2021年度入学生カリキュラム

<カリキュラム情報>

- ◆ **カリキュラム・ポリシー** p.2
教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。
- ◆ **カリキュラム・マップ [武蔵野 INITIAL・学科科目]** p.3
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。
- ◆ **卒業所要単位数** p.5
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。
- ◆ **開講表 [武蔵野 INITIAL]** p.6
武蔵野INITIAL(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **開講表 [学科科目]** p.8
学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **履修モデル** p.10
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認したうえで履修計画を立ててください。
- ◆ **成果に基づき単位認定される科目** p.12
「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」「本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目」の一覧。

付録：卒業所要単位表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

アントレプレナーシップ学科 カリキュラム・ポリシー

起業家精神（アントレプレナーシップ）をもって、新たな価値を創造できる実践的な能力を育成するため、1年次から武蔵野INITIALで教養、データAI/活用及びプログラミングの知識を育み、専門科目では、『マインド』『事業推進』『実践』をカリキュラムの3本柱として、『マインド科目』『事業推進科目』『実践科目』『ゼミナル科目』からなる授業科目区分により、事業推進スキル、領域別専門知識、アントレプレナーシップ（起業家精神）、思考力（論理的思考・創造的思考力）、意思決定力、課題解決力、PDCA力、コミュニケーション力/マネジメント力などで教育課程を編成する。また、授業の実施にあたっては専門科目では、座学だけの授業は行わず、グループ学習、事例研究、対話、ゲスト起業家との対話等、双方向に学ぶアクティブラーニングスタイルにより、新たな価値を創造できる実践的な能力という学位授与方針に定める能力・知識を養う。

知識・専門性：学びの基礎力を基盤とした専門能力

- ① 自ら知識や情報、教養を修得する意欲を持ち、自立的・主体的に学ぶことができる。【教養・基礎学力】
 - ② 事業化の質の向上やスピードを加速させるために、データ分析/AI活用、プログラミングの基礎を身につけ、課題解決に活用することができる。【教養・基礎学力】【専門能力】
 - ③ 事業化するうえで必要な、ファイナンス・アカウンティング・マーケティング・経営戦略・法務に関する知識・技能を体系的に修得している。【教養・基礎学力】【専門能力】
 - ④ 事業化の対象となる社会課題を、解決手段となりうるテクノロジーでの切り口とあわせ、代表的な分野につき専門知識を修得している。【教養・基礎学力】【専門能力】
- ① 全学共通の教養教育プログラムである全学共通基礎課程「武蔵野INITIAL」を履修します。「武蔵野INITIAL」では、大学での学修に必要な基盤的な技法と知識の修得を目的として、『建学』、『情報』及び『外国語』を学びます。また、同プログラムの『CHP』を学ぶことで近未来の社会を展望する力を養い、『フィールド・スタディーズ』『インターンシップ』を経験することにより、広い視野を備え、主体的に情報を収集できる行動力を備えた人格の形成を目指します。
- ② 今後、全ビジネスパーソンに不可欠なスキルである、データ分析/AI活用、プログラミングの基礎を修得します。「データサイエンス基礎」「人工知能基礎」「情報技能基礎」「プログラミング基礎」を1年次の必修科目として学び、データ/AI活用を前提としたビジネスを創造する力を身につけます。2年次以降は情報副専攻コースの履修を推奨します。3年次には「人工知能実践プロジェクト」で専門性と実践での活用力を高めます。
- ③ 学科学目では、主に1～2年次に「ビジネスモデル研究基礎」で事業とは何かを学び、また「コミュニケーション基礎」「ファイナンス・アカウンティング基礎」「リーガル基礎」「マーケティング基礎」を通じて事業推進に必要な基礎知識・スキルを養成します。その後、特に専門スキルとして重要となるマーケティングは「マーケティングA・B・C」で、またファイナンスは「ファイナンスA・B」で網羅的にカバーし、事業推進するうえで必要となるスキルを深く学びます。
- ④ 事業化していく対象となる社会課題と、解決手段となりうるテクノロジーについて、重点的に学びます。まず社会課題は、全学共通科目である「SDGs基礎」「SDGs発展1～3」にて、SDGs17領域を網羅的にカバーします。その上で、こうした社会課題を解決しうるテクノロジーとセットで学ぶべく、「インターネットビジネス基礎」でインターネットによる課題解決を概観し、その後の12の主要領域を定め、「領域別Tech研究A・B・C・D」の4科目を通じ、テクノロジーでの課題解決可能性を学んでいきます。その上で、「アフターデジタルの課題解決」で、データ、AI活用による将来の課題解決の可能性を学び、情報科目で学んだ知識との融合をはかります。そして「領域別Tech研究A・B・C・D」の4科目では、17領域に対応するスタートアップやNPO、大企業へのインターンシップを用意し、実務上の専門知識を合わせて学んでいきます。

関心・態度・人格：他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

- ① 常に問題意識や好奇心を持って世界を眺め、社会の未来を想像し、取り組むべき課題を見つけることができる。【課題発見力】
 - ② 自他の価値観や文化背景の違いを理解・尊重・共感することで多様性を持ち、フラットな感性とグローバルな視点で物事に向きあうことができる。【自己認識力・他者理解力】
 - ③ 高い倫理観をベースに、使命感と信念を持って社会の未来像を描き、強い意志をもって最後まで諦めずやり抜くことができる。【人格形成・使命感】
 - ④ 未知なるものに挑戦し、事業を創造する（ことを成す）アントレプレナーシップ（起業家精神）を備えている。【主体性・実行力・ストレスコントロール力】【人格形成・使命感】
- ①② 会社における目的ややるべき姿を考える「事業と哲学」を通じて、事業を自分ごととして課題意識を持つ認識を深めます。また「女性とアントレプレナーシップ」「政治と社会」「地域課題と事業創造」「デザインと事業創造」「科学技術と事業創造」「グローバルアントレプレナー（海外研修）」等の必修及び選択必修授業を通じて、広範な領域（社会、環境、科学技術、経営、医療、経済、政治政策、国際関係）の知識、情報、当事者と接する中で、自他の価値観や文化背景の違いを理解、尊重する視点を磨いていきます。
- ③ 1～2年次は、「キャリアデザイン1・2」で自分自身の過去/現在/未来を、内省と対話で見つめ、自身の興味関心に基づき選択必修で学ぶ「キャリアデザイン3 幸福学」「好奇心醸成」を通じて、志と当事者意識を高めていきます。さらに、社会との関係性を考えるうえで、「倫理観1・2」を通じて、何が正しいのか、という倫理観を学びます。これらを通じて、起業家、事業家としての基本スタンスを定め、「未来構想」にて、自身の判断基準をもって言語化することで、自身が向き合うべきテーマを醸成したうえで、3～4年次で、「ゼミナル2・3・4・5」を通じて、自分自身の判断の軸を持ち、実践の質と専門性を高めて、「ことを成す」ための自らの志や当事者意識を磨いていきます。
- ④ 全学年を通じて「アントレプレナーシップ1・2・3・4」を必須とし、第一線で活躍する事業家・起業家をオムニバス形式で招き、第一人者との対話や議論を通じて、失敗を恐れず、途中で諦めない当事者意識を学んでいきます。ロールモデルとなる先人の行動や意思決定、歴史や成り立ちについてその価値観や背景に触れ、ケーススタディやロールプレイングを通じて、自分ごととして思考していく中で、「ことを成す」アントレプレナーシップ（起業家精神）を育みます。

思考・判断：課題を多角的に捉え、創造的に考える力

- ① 健全な批判的精神をもって必要な情報を収集し、事象を構造化し、仮説を立てて検証・分析していくことができる。【情報分析・論理的思考力・判断力】
 - ② クリティカルシンキングに基づき得た思考結果と志を繋ぎ、我がごととして意思決定をすることができる。【情報分析・論理的思考力・判断力】【課題解決力】
 - ③ 自ら問いを立て、過去・現在・未来の軸で物事を捉え、未来思考で取り組むべき課題を発見し、解決することができる。【課題解決力】【創造的思考力】
- ① 事象を構造化する技術がまず、必要となります。1年次には「クリティカルシンキング基礎」を通じ、問いを立て、論理的に考える基礎的な技術を学び、2年次からは「クリティカルシンキング1」を通じて主張と根拠のピラミッド構造など、様々な静的な構造化手法を学びます。「クリティカルシンキング2」では、事象を動的に構造化するシステム思考を学びます。
- ② 事象を構造化したら、意思決定する必要があります。1年次の最初に「情報編集力」の授業で、様々なテーマをインタラクティブに考え、決め、コミュニケーションしていくことで、これら思考力、意思決定力、課題解決力と、コミュニケーション力を含めたスキルを統合的に養い、1年次後期から4年次まで「アントレプレナーシップ1・2・3・4」科目の中で、実際に起業家たちの決定プロセスをロールモデルとして学びます。2年次以降、現実の様々なケースに触れてビジネスモデルを学ぶことのできる「インターンシップ（領域別Tech研究）A・B・C」等の学外学修を行う科目により学んでいきます。また、実践科目を通じて、課題解決力を育みます。
- ③ 課題を解決する力を養うために、2年次から「課題解決プロセス1・2」でその方法論を学びつつ、実際の課題に取り組んで「事業計画A・B」で課題解決策を策定し「プロトタイプングA・B」で実際のソリューションを目に見える形に作り出すプロセスを通じて、より実践的な課題解決力を高めます。さらに、実践科目を通じて、創造的思考力を育みます。また、2年次の後半からゼミナル科目群においてもこれらの力が涵養できるよう、課題やクラス・ディスカッションなどの工夫を多くの学科科目で実施します。

実践的スキル・表現：多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

- ① 志と起業家精神（マインド）、事業推進スキル（基礎）をベースとして、実際に会社や団体をつくり、その中で自らの想いを形にし、成長させていくことができる。【コミュニケーション力・語学力】【傾聴力・チームワーク・リーダーシップ】
 - ② 構想・企画（plan）、行動（do）、振り返り（check）、実行（action）を繰り返しながら、自立自走することができる推進力。【表現力】
 - ③ 自らの志をストーリーに載せて語るプレゼンテーション力と、議論と対話を軸として相互理解を進めるコミュニケーション力やマネジメント力をもって、チームを動かすことができる。【コミュニケーション力・語学力】【表現力】【傾聴力・チームワーク・リーダーシップ】
- ① 1年次から4年次まで必修となる「プロジェクト基礎A～発展D」を通じて担当教員が最初から最後までプロジェクトに伴走し、メンタリングしながら、実践的な事業推進スキルを身につけていきます。「未来構想」を経て固まってきた志をベースに、3年次以降は、実際に会社や団体をつくり、1～2年次で学んできた様々なスキルやマインドを形にし、自らの想いを形にし、成長することを学んでいきます。
- ② 1年次は好奇心と自己効力感を高めることに重点を置き、新しいことに挑戦しようという意欲と与えられた課題であるプロジェクトを成し遂げるためのスキルを身に付け、経験を積んでいきます。併せて、事業創造に必要な知識・専門性として「コミュニケーション基礎」「ファイナンス・アカウンティング基礎」「リーガル基礎」「マーケティング基礎」で基本的な実践スキルを養います。2年次ではプロジェクトを数多く経験し、挑戦の数・失敗の数を増やし、その経験を振り返り、修正しながら自らの強みや軸を発見し、行動していく力を養成します。
- ③ 「コーチング」「プレゼンテーション」「チーム・プロジェクトマネジメント」を通じて、表現する力や対立を乗り越え相互理解に導くコミュニケーション力を磨きます。4年次には、周囲へ影響を与えるリーダーシップを磨くために、「グローバルマネジメント」「リーダーシップとマネジメント」「組織・人事マネジメント」を通じて、チーム全体のことを考え、チームをゴールに導くためのスキル、コミュニケーション力を高め、自分の軸を踏まえて周囲に影響を与え、一人では成し遂げられない「ことを成す」力を養います。

1年 2年 3・4年

★ BDS 101 仏教（生き方を考える）基礎		建学	★ BDS 301 仏教（生き方を考える）発展	
----------------------------	--	----	----------------------------	--

スポーツ・身体		HPE 201 フィールド・スポーツ
HPE 101 スポーツと身体科学		

★ SDG 101 SDG s 基礎				★ SDG 201 SDG s 発展 1				★ SDG 202 SDG s 発展 2				★ SDG 203 SDG s 発展 3				CHP CHP 301 SDG s 特講	
-----------------------	--	--	--	-------------------------	--	--	--	-------------------------	--	--	--	-------------------------	--	--	--	----------------------------	--

★ ENG 101 英語基礎 A				ENG 102 英語基礎 B				★ ENG 103 英語基礎 C				ENG 104 英語基礎 D				ENG 201 英語発展 A		ENG 202 英語発展 B		ENG 203 英語発展 C		ENG 204 英語発展 D		ENG 301 英語総合 A		ENG 302 英語総合 B	
CHN 101 中国語基礎 1				CHN 102 中国語基礎 2				FRA 101 フランス語基礎 1				FRA 102 フランス語基礎 2				CHN 201 中国語発展 1		CHN 202 中国語発展 2		FRA 201 フランス語発展 1		FRA 202 フランス語発展 2					
GER 101 ドイツ語基礎 1				GER 102 ドイツ語基礎 2				SPA 101 スペイン語基礎 1				SPA 102 スペイン語基礎 2				GER 201 ドイツ語発展 1		GER 202 ドイツ語発展 2		SPA 201 スペイン語発展 1		SPA 202 スペイン語発展 2					
KOR 101 韓国語基礎 1				KOR 102 韓国語基礎 2												KOR 201 韓国語発展 1		KOR 202 韓国語発展 2									
AL 101 英語資格・ 検定試験対策1				AL 102 英語資格・ 検定試験対策2				AL 301 留学準備 1				AL 302 留学準備 2															

★ JL 101 日本語リテラシー								JPA 101 日本事情																							
JPA 201 日本語基礎 A				JPA 202 日本語基礎 B				JPA 203 日本語基礎 C				JPA 204 日本語基礎 D				JPA 301 日本語発展 A				JPA 302 日本語発展 B				JPA 303 日本語発展 C				JPA 304 日本語発展 D			

★ SIC 101 データサイエンス基礎				★ SIC 102 人工知能基礎				★ SIC 103 情報技法基礎				★ SIC 104 プログラミング基礎				SIC 201 情報技法発展A				SIC 202 情報技法発展B				SIC 203 情報技法発展C				SIC 301 人工知能実践プロジェクト			
								SIC 105 メディアリテラシー				SIC 204 プログラミング発展A				SIC 205 プログラミング発展B				SIC 206 人工知能技術と社会											
												SIC 207 機械学習活用 1				SIC 208 機械学習活用 2				SIC 209 データサイエンス活用 1				SIC 210 データサイエンス活用 2							
												SIC 211 メディアデザイン				SIC 213 サービスデザイン															

★ FW101 フィールド・スタディーズ				FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4				AFS 101/102/103/104 フィールド・スタディーズ発展 1A/1B/1C/1D				AFS 201/202/203/204/205 フィールド・スタディーズ発展 2A/2B/2C/2D/2E				AFS 301/302/303/304/305 フィールド・スタディーズ発展 3A/3B/3C/3D/3E				AFS 401/402/403/404 フィールド・スタディーズ発展 4A/4B/4C/4D			
-------------------------	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--

全学教養ゼミナール	
LAS 101 全学教養ゼミナール 1	LAS 102 全学教養ゼミナール 2

インターンシップ	
CD 211 インターンシップ	CD 212 企業協働プロジェクト

★ 必修科目
選択科目

寄付講座	
EC 101 武蔵野市自由講座	EC 202 証券ビジネス論

*各科目の履修条件は開講表を参照

1年 2年 3年 4年

マインドセット

キャリアデザイン					
★ MIND101 キャリアデザイン1	★ MIND102 キャリアデザイン2	☆ MIND201 キャリアデザイン3	☆ MIND202 幸福学	☆ MIND203 好奇心醸成	★ MIND204 未来構想
			倫理観		
			★ MIND205 事業と哲学	★ MIND206 倫理観1	★ MIND301 倫理観2
アントレプレナーシップ					
★ MIND212 グローバルアントレプレナー (海外研修)	☆ MIND207 女性とアントレ プレナーシップ	☆ MIND208 政治と社会	☆ MIND209 地域課題と 事業創造	☆ MIND210 デザインと 事業創造	☆ MIND211 科学技術と 事業創造
アントレプレナーシップ					
★ MIND103 情報編集力	★ MIND104/★MIND105/★MIND213/★MIND214/★MIND215/★MIND216/★MIND302/★MIND303/★MIND304/★MIND305/★MIND401/★MIND402/★MIND403/★MIND404 アントレプレナーシップ1A~4D				

事業推進 (スキル・ナレッジ)

クリティカルシンキング/課題解決					
★ SK101 クリティカル シンキング基礎	☆ SK201 クリティカル シンキング1	☆ SK202 クリティカル シンキング2	☆ SK203 課題解決 プロセス1	☆ SK204 課題解決 プロセス2	
ビジネスモデル/Tech					
★ SK102 ビジネスモデル 研究基礎	★ SK103 インターネット ビジネス基礎	☆ SK104/☆SK105/☆SK106/☆SK107 領域的Tech研究A~D	★ SK205 アフターデジタルの 課題解決	☆ SK206 事業計画A	☆ SK207 事業計画B
ファイナンス/アカウンティング					
☆ SK109 ファイナンス アカウンティング基礎				SK301 ファイナンスA	SK302 ファイナンスB
コミュニケーション					
☆ SK108 コミュニケーション 基礎	☆ SK212 チーム・プロジェクト マネジメント	☆ SK210 コーチング	☆ SK211 プレゼンテーション	SK303 グローバル マネジメント	SK304 リーダーシップと マネジメント
☆ SK110 リーガル リーガル基礎				SK305 組織・人事 マネジメント	
マーケティング					
☆ SK111 マーケティング 基礎	☆ SK208 プロトタイプングA	☆ SK209 プロトタイプングB	☆ SK213 マーケティングA	☆ SK214 マーケティングB	☆ SK215 マーケティングC

実践

実践プロジェクト

★ PRC101 プロジェクト入門	★ PRC102 プロジェクト 基礎A	★ PRC103 プロジェクト 基礎B	★ PRC104 プロジェクト 基礎C	★ PRC205 プロジェクト 応用A	★ PRC206 プロジェクト 応用B	★ PRC301 プロジェクト 発展A	★ PRC302 プロジェクト 発展B	★ PRC401 プロジェクト 発展C	★ PRC402 プロジェクト 発展D
						PRC303 プロジェクト 発展E	PRC304 プロジェクト 発展F	PRC305 プロジェクト 発展G	PRC306 プロジェクト 発展H

インターンシップ

★ PRC201 インターンシップ (領域別Tech研究)	PRC202/PRC203/PRC204		インターンシップA~C	
-------------------------------------	----------------------	--	-------------	--

ゼミ

★ PRC207 / ★PRC307 / ★ PRC308 / PRC403/PRC404	ゼミ ゼミナール1~5	
---	----------------	--

★ 必修科目
☆ 選択必修科目

マインドセット
事業推進 (スキル・ナレッジ)
実践

*各科目の履修条件は開講表を参照

アントレプレナーシップ学部 アントレプレナーシップ学科 -2021年度入学生-

卒業所要単位数

2022年度版

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL (18)	必修 (18)	【建学】 <1年次> 仏教(生き方を考える)基礎 [2単位] <3年次> 仏教(生き方を考える)発展 [2単位]	4
		【情報】 データサイエンス基礎 [1単位] 人工知能基礎 [1単位] 情報技法基礎 [1単位] プログラミング基礎 [1単位]	4
		【外国語】 英語基礎A [2単位] 英語基礎C [2単位]	4
		【教養日本語】 日本語リテラシー [1単位]	1
		【CHP】 SDGs基礎 [1単位] SDGs発展1 [1単位] SDGs発展2 [1単位] SDGs発展3 [1単位]	4
		【フィールド・スタディーズ】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1
学科科目 (97)	必修 (66)	【実践科目】 プロジェクト入門/プロジェクト基礎A/プロジェクト基礎B/プロジェクト基礎C/ プロジェクト応用A/プロジェクト応用B/プロジェクト発展A/プロジェクト発展B/ プロジェクト発展C/プロジェクト発展D/インターンシップ(領域別Tech研究) 【マインド科目】 キャリアデザイン1/キャリアデザイン2/未来構想/グローバルアントレプレナー(海外研修)/ 事業と哲学/倫理観1/倫理観2/情報編集力/アントレプレナーシップ1A~4D 【事業推進科目】 クリティカルシンキング基礎/ビジネスモデル研究基礎/インターネットビジネス基礎/アフターデジタルの課題解決 【ゼミナール科目】 ゼミナール1/ゼミナール2/ゼミナール3	66
	選択必修 (15)	【マインド科目】 キャリアデザイン3/幸福学/好奇心醸成から1単位 女性とアントレプレナーシップ/政治と社会/地域課題と事業創造/デザインと事業創造/科学技術と 事業創造から2単位 【事業推進科目】 クリティカルシンキング1/クリティカルシンキング2から2単位 課題解決プロセス1/課題解決プロセス2から1単位 領域別tech研究A/領域別tech研究B/領域別tech研究C/領域別tech研究Dから2単位 事業計画A/事業計画Bから2単位 プロトタイプングA/プロトタイプングBから1単位 コミュニケーション基礎/ファイナンス・アカウントティング基礎/リーガル基礎/マーケティング基礎から2単位 マーケティングA/マーケティングB/マーケティングCから1単位 コーチング/プレゼンテーション/チーム・プロジェクトマネジメントから1単位	15
	選択 (16)	学科科目の開講表の単位区分が選択となっている科目 [計16単位]	16
自由選択科目 (9)		以下の科目から9単位以上を修得すること ①武蔵野INITIALの選択科目(所要18単位を超えて修得した単位) ②学科科目(所要97単位を超えて修得した単位) ③武蔵野地域5大学単位互換制度による認定科目 ④他学部・他学科履修許可科目 ⑤成果に基づき単位認定される科目	9
合計			124

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「学修の手引き」の「履修計画」や「履修登録」を確認してください。

アントレプレナーシップ学部 アントレプレナーシップ学科 -2021年度入学生-

開講表 [武蔵野INITIAL科目]

2022年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【建学】						
BDS 101	仏教（生き方を考える）基礎	1年	2			
BDS 301	仏教（生き方を考える）発展	3年	2			
【スポーツ・身体】						
HPE 101	スポーツと身体科学	1年		1		
HPE 201	フィールド・スポーツ	2年		1		
【情報】						
SIC 101	データサイエンス基礎	1年	1			
SIC 102	人工知能基礎	1年	1			
SIC 105	メディアリテラシー	1年		1		
SIC 103	情報技法基礎	1年	1			
SIC 201	情報技法発展A	2年		1		
SIC 202	情報技法発展B	2年		1	◆「情報技法基礎」を修得していること	
SIC 203	情報技法発展C	2年		1		
SIC 104	プログラミング基礎	1年	1			
SIC 204	プログラミング発展A	2年		1		
SIC 205	プログラミング発展B	2年		1	◆「プログラミング基礎」を修得していること	
SIC 206	人工知能技術と社会	2年		1		
SIC 207	機械学習活用1	2年		1	◆「機械学習活用1」「機械学習活用2」をセットで履修すること	
SIC 208	機械学習活用2	2年		1		
SIC 209	データサイエンス活用1	2年		1	◆「データサイエンス活用1」「データサイエンス活用2」をセットで履修すること	
SIC 210	データサイエンス活用2	2年		1		副専攻(AI活用エキスパートコース)の学生のみ履修可能
SIC 211	メディアデザイン	2年		1		
SIC 213	サービスデザイン	2年		1		
SIC 301	人工知能実践プロジェクト	3年		2		
【外国語】						
ENG 101	英語基礎A	1年	2			
ENG 102	英語基礎B	1年		1		
ENG 103	英語基礎C	1年	2			
ENG 104	英語基礎D	1年		1		
ENG 201	英語発展A	2年		1		
ENG 202	英語発展B	2年		1		
ENG 203	英語発展C	2年		1		
ENG 204	英語発展D	2年		1		
ENG 301	英語総合A	3年		1		
ENG 302	英語総合B	3年		1		
CHN 101	中国語基礎1	1年		1	◆「中国語基礎1」「中国語基礎2」をセットで履修すること	*1
CHN 102	中国語基礎2	1年		1		
CHN 201	中国語発展1	2年		1		
CHN 202	中国語発展2	2年		1	◆「中国語発展1」を履修していること	
FRA 101	フランス語基礎1	1年		1	◆「フランス語基礎1」「フランス語基礎2」をセットで履修すること	*1
FRA 102	フランス語基礎2	1年		1		
FRA 201	フランス語発展1	2年		1		
FRA 202	フランス語発展2	2年		1	◆「フランス語発展1」を履修していること	
GER 101	ドイツ語基礎1	1年		1	◆「ドイツ語基礎1」「ドイツ語基礎2」をセットで履修すること	*1
GER 102	ドイツ語基礎2	1年		1		
GER 201	ドイツ語発展1	2年		1		
GER 202	ドイツ語発展2	2年		1	◆「ドイツ語発展1」を履修していること	
SPA 101	スペイン語基礎1	1年		1	◆「スペイン語基礎1」「スペイン語基礎2」をセットで履修すること	*1
SPA 102	スペイン語基礎2	1年		1		
SPA 201	スペイン語発展1	2年		1		
SPA 202	スペイン語発展2	2年		1	◆「スペイン語発展1」を履修していること	
KOR 101	韓国語基礎1	1年		1	◆「韓国語基礎1」「韓国語基礎2」をセットで履修すること	*1
KOR 102	韓国語基礎2	1年		1		
KOR 201	韓国語発展1	2年		1		
KOR 202	韓国語発展2	2年		1	◆「韓国語発展1」を履修していること	
AL 301	留学準備1	1年		1	◆「留学準備1」「留学準備2」をセットで履修すること	
AL 302	留学準備2	1年		1	◆履修条件をシラバスで確認すること	

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
AL 101	英語資格・検定試験対策 1	1年		1	◇TOEIC550点程度の英語力があること	
AL 102	英語資格・検定試験対策 2	1年		1	◇TOEIC400点程度の英語力があること	
【教養日本語】						
JL 101	日本語リテラシー	1年	1			
JPA 201	日本語基礎 A	1年		1	◆留学生または日本語を母語としない学生	*2*3 外国語科目群の必修科目に代えることができる
JPA 202	日本語基礎 B	1年		1		
JPA 203	日本語基礎 C	1年		1		
JPA 204	日本語基礎 D	1年		1		
JPA 301	日本語発展 A	2年		1	◆留学生または日本語を母語としない学生 ◆次のいずれかのセットで履修すること ①「日本語発展A」「日本語発展B」 ②「日本語発展C」「日本語発展D」 ③「日本語発展A-D」	*3
JPA 302	日本語発展 B	2年		1		
JPA 303	日本語発展 C	2年		1		
JPA 304	日本語発展 D	2年		1		
JPA 101	日本事情	1年		2	◆留学生または日本語を母語としない学生	*3
【CHP】						
SDG 101	SDG s 基礎	1年	1			
SDG 201	SDG s 発展 1	1年	1			
SDG 202	SDG s 発展 2	1年	1			
SDG 203	SDG s 発展 3	1年	1			
CHP 301	SDG s 特講	3年		2		
【フィールド・スタディーズ】						
FW 101	フィールド・スタディーズ	1年	1			
FW 111	フィールド・スタディーズ 1	1年		1	学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します 履修登録は不要です	
FW 112	フィールド・スタディーズ 2	1年		2		
FW 113	フィールド・スタディーズ 3	1年		3		
FW 114	フィールド・スタディーズ 4	1年		4		
AFS 101	フィールド・スタディーズ発展 1 A	1年		1	詳細はガイダンスで確認すること 履修登録は不要です	
AFS 102	フィールド・スタディーズ発展 1 B	1年		2		
AFS 103	フィールド・スタディーズ発展 1 C	1年		3		
AFS 104	フィールド・スタディーズ発展 1 D	1年		4		
AFS 201	フィールド・スタディーズ発展 2 A	2年		1		
AFS 202	フィールド・スタディーズ発展 2 B	2年		2		
AFS 203	フィールド・スタディーズ発展 2 C	2年		3		
AFS 204	フィールド・スタディーズ発展 2 D	2年		4		
AFS 205	フィールド・スタディーズ発展 2 E	2年		5		
AFS 301	フィールド・スタディーズ発展 3 A	3年		1		
AFS 302	フィールド・スタディーズ発展 3 B	3年		2		
AFS 303	フィールド・スタディーズ発展 3 C	3年		3		
AFS 304	フィールド・スタディーズ発展 3 D	3年		4		
AFS 305	フィールド・スタディーズ発展 3 E	3年		5		
AFS 401	フィールド・スタディーズ発展 4 A	4年		1		
AFS 402	フィールド・スタディーズ発展 4 B	4年		2		
AFS 403	フィールド・スタディーズ発展 4 C	4年		3		
AFS 404	フィールド・スタディーズ発展 4 D	4年		4		
【インターンシップ】						
CD 211	インターンシップ	2年		1		
CD 212	企業協働プロジェクト	2年		2		
【全学教養ゼミナール】						
LAS 101	全学教養ゼミナール 1	1年		2		
LAS 102	全学教養ゼミナール 2	1年		2		
【寄付講座】						
EC 101	武蔵野市自由講座	1年		2		寄付講座：武蔵野市
EC 202	証券ビジネス論	2年		2		寄付講座：野村證券
EC 205	未来型都市とメディア	2年		2		2022年度休講

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

*1 履修登録方法については、2022年度の前期履修登録期間前にMUSCAT掲示がありますので詳細をご確認ください。

*2 留学生は「英語基礎A,C(2科目4単位)」の代わりに、「日本語基礎A-D(4科目4単位)」が履修登録されています。

「日本語基礎A-D」は、外国語必修科目に対応するものとして、進級基準における「必修未修得2科目以内」の条件の対象となり、原級留年時の成績リセットの対象となります。

*3 日本語を母語としない学生が履修を希望する場合は、2022年度の前期履修登録期間までに武蔵野教務課にお問合せください。

アントレプレナーシップ学部 アントレプレナーシップ学科 -2021年度入学生-

開講表 [学科科目]

2022年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【マインド科目】						
MIND101	キャリアデザイン1	1年	1			
MIND102	キャリアデザイン2	1年	1			
MIND201	キャリアデザイン3	2年		1		キャリアデザイン3、幸福学、好奇心醸成から1単位選択必修
MIND202	幸福学	2年		1		
MIND203	好奇心醸成	2年		1		
MIND204	未来構想	2年	1			
MIND205	事業と哲学	2年	2			
MIND206	倫理観1	2年	1			
MIND301	倫理観2	3年	1			
MIND207	女性とアントレプレナーシップ	2・3・4		1		2単位選択必修
MIND208	政治と社会	2・3・4		1		
MIND209	地域課題と事業創造	2・3・4		1		
MIND210	デザインと事業創造	2・3・4		1		
MIND211	科学技術と事業創造	2・3・4		1		
MIND212	グローバルアントレプレナー(海外研修)	2年	1			
MIND103	情報編集力	1年	1			
MIND104	アントレプレナーシップ1A	1年	1			
MIND105	アントレプレナーシップ1B	1年	1			
MIND213	アントレプレナーシップ2A	2年	1			
MIND214	アントレプレナーシップ2B	2年	1			
MIND215	アントレプレナーシップ2C	2年	1			
MIND216	アントレプレナーシップ2D	2年	1			
MIND302	アントレプレナーシップ3A	3年	1			
MIND303	アントレプレナーシップ3B	3年	1			
MIND304	アントレプレナーシップ3C	3年	1			
MIND305	アントレプレナーシップ3D	3年	1			
MIND401	アントレプレナーシップ4A	4年	1			
MIND402	アントレプレナーシップ4B	4年	1			
MIND403	アントレプレナーシップ4C	4年	1			
MIND404	アントレプレナーシップ4D	4年	1			
【事業推進科目】						
SK101	クリティカルシンキング基礎	1年	2			
SK201	クリティカルシンキング1	2年		2		2単位選択必修
SK202	クリティカルシンキング2	2年		2		
SK203	課題解決プロセス1	2年		1		1単位選択必修
SK204	課題解決プロセス2	2年		1		
SK102	ビジネスモデル研究基礎	1年	1			
SK103	インターネットビジネス基礎	1年	1			
SK104	領域別Tech研究A	1・2		1		2単位選択必修
SK105	領域別Tech研究B	1・2		1		
SK106	領域別Tech研究C	1・2		1		
SK107	領域別Tech研究D	1・2		1		
SK205	アフターデジタルの課題解決	2年	1			
SK206	事業計画A	2年		2		2単位選択必修
SK207	事業計画B	2年		2		
SK208	プロトタイピングA	2年		1		1単位選択必修
SK209	プロトタイピングB	2年		1		
SK108	コミュニケーション基礎	1・2		1		コミュニケーション基礎、ファイナンス・アカウンティング基礎、リーガル基礎、マーケティング基礎から2単位選択必修
SK210	コーチング	2・3・4		1		1単位選択必修
SK211	プレゼンテーション	2・3・4		1		
SK212	チーム・プロジェクトマネジメント	2年		1		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
S K 109	ファイナンス・アカウンティング基礎	1・2		1		コミュニケーション基礎、ファイナンス・アカウンティング基礎、リーガル基礎、マーケティング基礎から2単位選択必修
S K 301	ファイナンスA	3・4		1		
S K 302	ファイナンスB	3・4		1		
S K 110	リーガル基礎	1・2		1		コミュニケーション基礎、ファイナンス・アカウンティング基礎、リーガル基礎、マーケティング基礎から2単位選択必修
S K 111	マーケティング基礎	1・2		1		
S K 213	マーケティングA	2・3・4		1		1単位選択必修
S K 214	マーケティングB	2・3・4		1		
S K 215	マーケティングC	2・3・4		1		
S K 303	グローバルマネジメント	3・4		1		
S K 304	リーダーシップとマネジメント	3・4		1		
S K 305	組織・人事マネジメント	3・4		1		
【実践科目】						
P R C 101	プロジェクト入門	1年	1			
P R C 201	インターンシップ（領域別Tech研究）	2年	1			
P R C 202	インターンシップA	2・3・4		2		
P R C 203	インターンシップB	2・3・4		3		
P R C 204	インターンシップC	2・3・4		4		
P R C 102	プロジェクト基礎A	1年	2			
P R C 103	プロジェクト基礎B	1年	2			
P R C 104	プロジェクト基礎C	1年	2			
P R C 205	プロジェクト応用A	2年	4			
P R C 206	プロジェクト応用B	2年	4			
P R C 301	プロジェクト発展A	3年	4			
P R C 302	プロジェクト発展B	3年	4			
P R C 401	プロジェクト発展C	4年	4			
P R C 402	プロジェクト発展D	4年	4			
P R C 303	プロジェクト発展E	3・4		1		
P R C 304	プロジェクト発展F	3・4		2		
P R C 305	プロジェクト発展G	3・4		3		
P R C 306	プロジェクト発展H	3・4		4		
【ゼミナル科目】						
P R C 207	ゼミナル 1	2年	2			
P R C 307	ゼミナル 2	3年	2			
P R C 308	ゼミナル 3	3年	2			
P R C 403	ゼミナル 4	4年		2		
P R C 404	ゼミナル 5	4年		2		

履修条件については、「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

アントレプレナーシップ学科 履修モデル 2021年度入学生①

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学習希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

スタートアップビジネス

【進路イメージ】

起業、ベンチャー企業、大企業の新規事業担当

【モデル概要】

自ら起業を目指す学生に提案する履修モデル。実践プロジェクトで多くの挑戦と失敗を繰り返すことで、スタートアップのビジネスモデルや事業アイデアを形にしていく基礎スキル、思考法、方法論を中心に学ぶと共に、自分自身との内省と対話、第一線で活躍する起業家・事業家との交流、実践プロジェクトを通じた挑戦と失敗を通じてアントレプレナーシップ（起業家精神）を養う。

★必修科目 ☆選択必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野INITIAL (18)	必修 (18)	建学	★ 仏教（生き方を考える）基礎 2		★ 仏教（生き方を考える）発展 2	
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照		
			★ 人工知能基礎 1			
			★ 情報技法基礎 1			
			★ プログラミング基礎 1			
			★ 英語基礎A 2			
		外国語	★ 英語基礎C 2			
			★ 日本語リテラシー 1			
		教養日本語	★ S D G s 基礎 1			
		C H P	★ S D G s 発展 1 1			
★ S D G s 発展 2 1						
★ S D G s 発展 3 1						
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1					
学科科目 (97)	必修 (66)	★ キャリアデザイン 1 1	★ 未来構想 1 1	★ 倫理観 2 1	★ アントレプレナーシップ 4 A 1	
		★ キャリアデザイン 2 1	★ 事業と哲学 2 2	★ アントレプレナーシップ 3 A 1	★ アントレプレナーシップ 4 B 1	
		★ 情報編集力 1 1	★ 倫理観 1 1	★ アントレプレナーシップ 3 B 1	★ アントレプレナーシップ 4 C 1	
		★ アントレプレナーシップ 1 A 1	★ グローバルアントレプレナー（海外研修） 1 1	★ アントレプレナーシップ 3 C 1	★ アントレプレナーシップ 4 D 1	
		★ アントレプレナーシップ 1 B 1	★ アントレプレナーシップ 2 A 1	★ アントレプレナーシップ 3 D 1	★ プロジェクト発展C 4	
		★ クリティカルシンキング基礎 2 2	★ アントレプレナーシップ 2 B 1	★ プロジェクト発展A 4	★ プロジェクト発展D 4	
		★ ビジネスモデル研究基礎 1 1	★ アントレプレナーシップ 2 C 1	★ プロジェクト発展B 4		
		★ インターネットビジネス基礎 1 1	★ アントレプレナーシップ 2 D 1	★ ゼミナール 2 2		
		★ プロジェクト入門 1 1	★ アフターデジタルの課題解決 1 1	★ ゼミナール 3 2		
		★ プロジェクト基礎A 2 2	★ インターンシップ（領域別Tech研究） 1 1			
		★ プロジェクト基礎B 2 2	★ プロジェクト応用A 4 4			
		★ プロジェクト基礎C 2 2	★ プロジェクト応用B 4 4			
			★ ゼミナール 1 2			
	選択必修 (15)	☆ リーガル基礎 1 1	☆ 好奇心醸成 1 1	☆ 女性とアントレプレナーシップ 1 1		
		☆ マーケティング基礎 1 1	☆ 科学技術と事業創造 1 1			
			☆ クリティカルシンキング 1 2			
			☆ 課題解決プロセス 1 1			
			☆ 領域別 Tech研究B 1 1			
			☆ 領域別 Tech研究D 1 1			
			☆ 事業計画A 2 2			
			☆ プロトタイピングA 1 1			
	選 択 (16)		☆ プレゼンテーション 1 1			
			☆ マーケティングA 1 1			
	自由選択科目 (9)		学科科目の開講表の単位数区分が選択となっている科目 [計16単位数]			
	履修モデル 計		34	33	20	12
履修上限単位数(CAP) ※1		40	40	40	40	
履修モデル単位数 ※2		合計99単位数				
卒業所要単位数 ※3		合計124単位数以上				

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAIによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください（卒業所要単位数を満たすように上記の科目とあわせて履修計画をたてること）。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

アントレプレナーシップ学科 履修モデル 2021年度入学生②

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学習希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

ソーシャルビジネス

【進路イメージ】

社会起業、NPO、NGO

【モデル概要】

社会課題の解決を目的として、社会起業やNPOやNGOの立ち上げを目指す学生に提案する履修モデル。社会課題について学び理解を深め、その解決手段や方法論について実を中心に学ぶ。実践プロジェクトやインターンシップで多くの現場を経験し、自分自身との内省と対話を深めることで、社会起業家としてのアントレプレナーシップ（起業家精神）を養う。

★必修科目 ☆選択必修科目 数字は単位数

科目区分		1年	2年	3年	4年	
武蔵野INITIAL (18)	必修 (18)	建学	★ 仏教（生き方を考える）基礎 2		★ 仏教（生き方を考える）発展 2	
		情報	★ データサイエンス基礎 1	「AI活用エキスパートコース」については、別紙参照		
			★ 人工知能基礎 1			
			★ 情報技法基礎 1			
			★ プログラミング基礎 1			
			★ 英語基礎A 2			
		外国語	★ 英語基礎C 2			
			★ 日本語リテラシー 1			
		教養日本語	★ SDGs基礎 1			
		CHP	★ SDGs発展1 1			
★ SDGs発展2 1						
★ SDGs発展3 1						
フィールド・スタディーズ	★ フィールド・スタディーズ 1					
学科科目 (97)	必修 (66)	★ キャリアデザイン1 1	★ 未来構想 1	★ 倫理観2 1	★ アントレプレナーシップ4A 1	
		★ キャリアデザイン2 1	★ 事業と哲学 2	★ アントレプレナーシップ3A 1	★ アントレプレナーシップ4B 1	
		★ 情報編集力 1	★ 倫理観1 1	★ アントレプレナーシップ3B 1	★ アントレプレナーシップ4C 1	
		★ アントレプレナーシップ1A 1	★ グローバルアントレプレナー（海外研修） 1	★ アントレプレナーシップ3C 1	★ アントレプレナーシップ4D 1	
		★ アントレプレナーシップ1B 1	★ アントレプレナーシップ2A 1	★ アントレプレナーシップ3D 1	★ プロジェクト発展C 4	
		★ クリティカルシンキング基礎 2	★ アントレプレナーシップ2B 1	★ プロジェクト発展A 4	★ プロジェクト発展D 4	
		★ ビジネスモデル研究基礎 1	★ アントレプレナーシップ2C 1	★ プロジェクト発展B 4		
		★ インターネットビジネス基礎 1	★ アントレプレナーシップ2D 1	★ ゼミナール2 2		
		★ プロジェクト入門 1	★ アフターデジタルの課題解決 1	★ ゼミナール3 2		
		★ プロジェクト基礎A 2	★ インターンシップ（領域別Tech研究） 1			
		★ プロジェクト基礎B 2	★ プロジェクト応用A 4			
		★ プロジェクト基礎C 2	★ プロジェクト応用B 4			
			★ ゼミナール1 2			
		選択必修 (15)	☆ 領域別Tech研究C 1	☆ キャリアデザイン3 1	☆ 政治と社会 1	
	☆ コミュニケーション基礎 1		☆ 地域課題と事業創造 1	☆ マーケティングB 1		
	☆ マーケティング基礎 1		☆ クリティカルシンキング2 2			
			☆ 課題解決プロセス2 1			
			☆ 領域別Tech研究A 1			
			☆ 事業計画B 2			
			☆ プロトタイピングB 1			
			☆ コーチング 1			
	選択 (16)	学科科目の開講表の単位区分が選択となっている科目 [計16単位]				
	自由選択科目 (9)	自由選択科目を9単位以上選択				
	履修モデル 計	35	31	21	12	
	履修上限単位数(CAP) ※1	40	40	40	40	
	履修モデル単位数 ※2	合計99単位				
	卒業所要単位数 ※3	合計124単位以上				

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAIによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください（卒業所要単位数を満たすように上記の科目とあわせて履修計画をたてること）。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

1. 留学の認定科目

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学 1	1	学科科目 (選択)	
	協定留学 2	2		
	協定留学 3	4		
	協定留学 4	6		
	協定留学 5	8		
	協定留学 6	10		
	協定留学 7	10		
認定 (SAP) 留学	認定留学 1	1	学科科目 (選択)	留学先での修得科目の内容が、本学の開講科目の内容に相当する場合は読み替えて単位認定し、それ以外の科目を左記科目として認定します。 留学先での修得科目を本学で単位認定する際の換算方法は、以下のとおりです。 語学科目 18時間 = 1 単位 学部科目 11.25時間 = 1 単位 ただし、留学先での修得科目の内容によっては単位が認定されない場合があります。
	認定留学 2	2		
	認定留学 3	4		
	認定留学 4	6		
	認定留学 5	8		
	認定留学 6	10		
	認定留学 7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム 1	1	学科科目 (選択)	留学先での単位認定の上限単位数は、以下のとおりです。 通年：40単位 半年：20単位 1学期：10単位
	短期留学プログラム 2	2		
	短期留学プログラム 3	3		
	短期留学プログラム 4	4		
	短期留学プログラム 5	5		
	短期留学プログラム 6	6		
	短期留学プログラム 7	7		
	短期留学プログラム 8	8		
	短期留学プログラム 9	9		
	短期留学プログラム 10	10		
短期語学研修	海外語学研修 1	2	自由選択科目 ※	参加するプログラムに応じて、左記科目として認定します。 研修先での受講を本学で単位認定する際は、18時間を1単位として換算します。
	海外語学研修 2	3		
	海外語学研修 3	4		
	海外語学研修 4	4		
	オンライン語学研修 1	1		
	オンライン語学研修 2	1		
	オンライン語学研修 3	2		
	オンライン語学研修 4	2		
	オンライン語学研修 5	3		
	オンライン語学研修 6	3		
	オンライン語学研修 7	4		
	オンライン語学研修 8	5		

2. 資格試験の合格による認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定 I	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定 II	2		
	資格認定 III	2		
	資格認定 IV	1		
	資格認定 V	1		
	資格認定 VI	1		
	資格認定 VII	1		

3. 本学が認めたボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動 1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間を本学で認定する際は、45時間を1単位として換算します。
	ボランティア活動 2	1		
	ボランティア活動 3	2		
	ボランティア活動 4	2		
	ボランティア活動 5	4		

4. 本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
キャリアデザイン	キャリアデザインA	1	自由選択科目 ※	2021年度以降入学生は認定可能
	キャリアデザインB	1		
	キャリアデザインC	2		
	キャリアデザインD	2		
	キャリアデザインE	2		

5. その他本学が認めた単位認定

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野INITIAL、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

●卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位表

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数
武蔵野INITIAL	必修	単位区分に応じた科目名又は科目群	
学科科目	必修		
	選択必修		
	選択		
自由選択科目※		以下の科目から〇〇単位以上を修得すること ①武蔵野INITIAL（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・ ・	

武蔵野INITIALのうち、必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【基礎科目群】						
ABCD 101	××基礎 1	1年		2	◆全員履修	
ABCD 102	ゼミナル	1年	1		◆全員履修	
ABCD 103	XX学入門	1年		2		
ABCD 104	□□論 1	1年		1		
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講
ABCD 106	◎◎学	1年		1	◇××基礎 1を履修していること	
AABB 106	◇◇法	1年		2		
AABB 101	○△□論	1年		2		4科目の中から2科目 選択必修
AABB 102	□□論 1	1年		2		
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		
【基幹科目群】						
PJK 101	○○学理論	1年		2		
PJK 102	△○学理論	1年		2		
CDR 101	◇◇学理論	1年		2		
CDR 206	□□論 2	2年		2	◆□□論 1を履修していること	

科目の分類を表します。

<開講年次>
履修が可能となる学年。
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング)>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング (科目番号)」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。